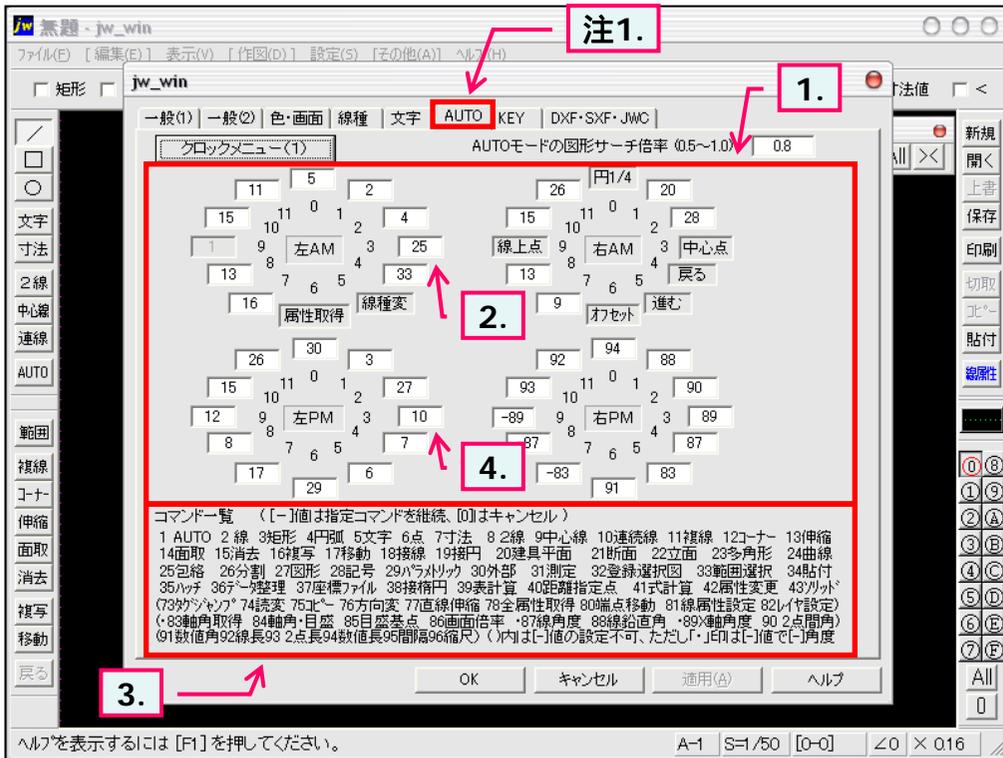


2-7. 効率よく作図を行うための設定(AUTO)

使用環境を設定: AUTO

ここでは環境設定「AUTO」を見ていきます。



💡 AUTOモードは大変便利な機能ですが、JW-CADをある程度使い慣れてからでないと(各コマンドで何ができるのかを把握)かえって混乱するかもしれません。

まずは、通常の作図モードで使用できるクロックメニューの習得をお勧めします。(マウス操作はAUTOモード時と同じですが指示できるコマンドの内容が若干違います。)

6-2で説明しております。

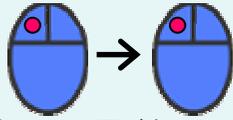
注1...「AUTO」のタブが一番手前に表示されているのをご確認ください。

JW-CADにはマウスボタン+移動でコマンド(操作)を選択できる「**AUTOモード**」という機能があります。

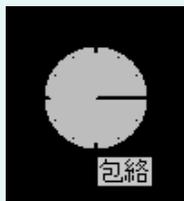
1.のクロックメニューはAUTOモード時のコマンド割当表です。

たとえば

マウス左ボタンを押したまま右へ移動。



右のような図が表示されたらボタンを離します。

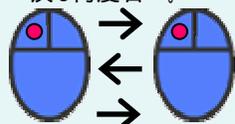


では、「2.」の左AM・3時方向へ移動してありますのでコマンド25を指示したことになります。

「3.」のコマンド一覧により25は「包括」です。

下記図は「4.」の左PM・3時方向の指示です。

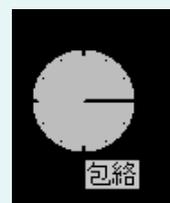
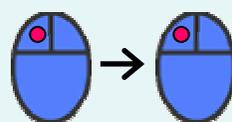
マウス左ボタンを押したまま右へ移動後、円内へ戻し再度右へ。



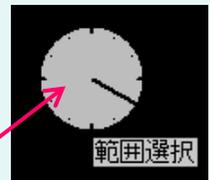
💡 PM時は円内の色が暗くなります。

一連の操作はマウス左ボタンを押したまま行います。

マウス左ボタンを押したまま右へ移動後、(方向はどの方角でも構いません)



そのまま(ボタンを押したまま)マウスを回すと時間軸方向に対応したコマンドに順に変わります



例: AM4時方向

実際にマウスを回して表示されるコマンドを確認してみてください。

右AM・右PMは上記手順をマウス右ボタンで行います。